

**お茶の水女子大学へ
ようこそおいでいただきました**

学長 郷 通子



新入生全員は、1年間ノートパソコンを貸与しています。

2008. 07. 20-21 オープンキャンパス

**お茶の水女子大学の歴史
—今年は創立133周年—**

明治8年
1875年11月 東京女子師範学校開校式、皇后行啓。

12月 御歌「みがかずば」を皇后より下賜
(明治11年 校歌となる)。

明治41年
1908年3月 奈良女子高等師範学校設置に伴い、
東京女子高等師範学校と改称。

昭和24年
1949年5月 お茶の水女子大学となる (国立新制大学)

平成16年
2004年4月 国立大学法人お茶の水女子大学となる

**お茶の水女子大学
(お茶大=Ochadai)の理念**

学ぶ意欲を持つすべての女性のために
“真摯な夢の実現の場”として存在する

2008. 07. 20-21 オープンキャンパス

お茶大の教育方針は?

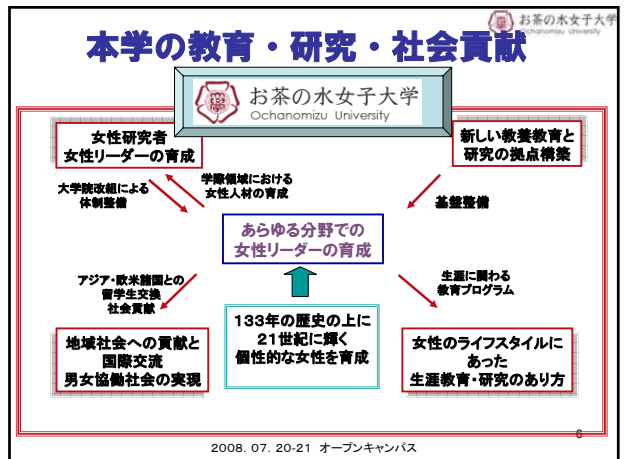
- 自主・自律の精神の涵養と実践
(人間力)
- 自信につながるに足る専門性を身につける
(専門力)
- 生涯を見据えたキャリア設計ができる
(生涯力、キャリア力)
- 社会の様々な場で、リーダーとなるための
基盤知識の習得と人間性の形成
(リーダー力)

2008. 07. 20-21 オープンキャンパス

**お茶の水女子大学がめざすもの
—伝統から未来へ—**

- 「21世紀型文理融合リベラルアーツ」による
リーダー養成
- 小規模大学だからできる**少人数教育**
- 優れた教員による**最先端の研究と専門教育**
- 女性の最高教育機関としての**伝統と活躍する卒業生の力**
- **男性にも適用するリーダー養成のための教養教育**
- 少子高齢化社会での子育ての**男女共同参画モデル**を組織として構築
- **女性も男性も輝く未来へ向けて**
(ナショナルセンターとしての役割へ)

2008. 07. 20-21 オープンキャンパス



**平成20年度から
「お茶大型リベラルアーツ」教育の本格開始**

- ・「文理融合21世紀型リベラルアーツ」科目群の新設
- ・多様化しグローバル化する社会に求められる力
 1. たしかな専門的知識
 2. それを人に伝えるコミュニケーション力や応用する実践力
- ・女性の活躍が期待されている
 1. 仕事、家庭、地域社会などのさまざまな場で
 2. その社会的影響力は大きい

7

2008. 07. 20-21 オープンキャンパス

21世紀社会における必要性

知識・技術の**専門化**・多様化(分散化)

社会の**グローバル化**(国際化と一元化)

専門的でないと役にたたない

相手に伝えないと役にたたない

文理融合リベラルアーツ

学際的&国際的視野をもち
コミュニケーションを通じて
問題解決ができる実践力

8

2008. 07. 20-21 オープンキャンパス

国際交流

世界の大学と協定を結び交流を深めています。




10

2008. 07. 20-21 オープンキャンパス

お茶の水女子大学バンコク・オフィス開設

- ・アジアにおける教育研究活動の拠点として開設
- ・同オフィスは、日本学術振興会と海外活動展開に関する協力支援の委託契約を締結し、同会のバンコク研究連絡センターの一部を本学バンコク・オフィスとして共用するもの
- ・平成20年2月22日に、学長他が現地を訪問し、開所式が行われた



10

2008. 07. 20-21 オープンキャンパス

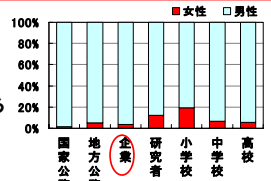
**新たな社会的ニーズ
指導的地位に女性を！**

日本は **ジェンダー後進国** ジェンダー格差指数 91位 (131カ国中)
管理職に占める女性の割合
(内閣府「平成19年度男女共同参画白書」)
日本 10.1%、ドイツ 37.3%、米国 42.5%

「女性の参画加速プログラム」
(男女共同参画本部、平成20年4月)

数値目標:
2020年までに指導的地位に占める女性の割合を**30%**に

**多様性に富んだ
活力ある社会に向けて**



指導的地位に女性が占める割合

企業 3.6%

11

2008. 07. 20-21 オープンキャンパス

「出る杭」を育てる

女高師・お茶大の伝統
教員・研究者・公務員

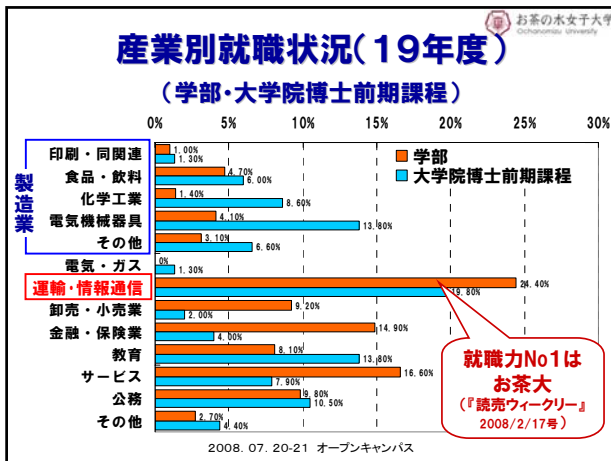
↓

21世紀に向けて
企業で働き、リーダーとなる
女性を育成する

企業と連携した人材育成事業

12

2008. 07. 20-21 オープンキャンパス



「出る杭」が「ガラスの天井」を打ち破る

国井秀子さん
 リコーソフトウェア会長
 お茶の水女子大学物理学科卒業

Harvard Business Review
 特集「逆転の人材開発論」(2008. June)
 ★人生の3つの転機

- ① 新・分野こそ女性の活躍の場
- ② ベンチャーの起業
- ③ 研究からマネジメントへ

柔軟でしなやかな発想 忍耐強さ

女性を育てる 職場と環境

技術と社会の イノベーション

2008.07.20-21 オープンキャンパス

お茶の水女子大学の 学生支援の方針

女性のライフスタイル・ライフサイクルを見通した
 学生支援 = 多様な世代や経歴をもつ女性の
 学びの場として、持続性をもった支援

★内容

- ① 学生相談、就職支援
- ② 健康・メンタルヘルス支援
- ③ 経済的支援、課外活動支援
- ④ ピア・サポート 先輩から後輩へ
- ⑤ 留学生支援

★実施組織 学生支援室・学生支援センター

2008.07.20-21 オープンキャンパス

女性研究者に適合した雇用環境モデルの構築

科学技術振興調整費 「女性研究者援モデル育成」による事業 (平成18年~20年)

雇用環境整備

- ・多様な女性研究者支援メニューの提供
- ・学内保育所と宿舎の整備
- ・ポストドク相当の研究補助者の配置

情報環境整備

- ・情報バンクの設置
- ・研究支援コンシェルジュの養成・活用

啓発活動

- ・女性研究者の講演活動をDVD化
- ・ロールモデルによる啓発活動

2008.07.20-21 オープンキャンパス

「男女共同参画社会定着のための発信基地に！」

内閣府特命担当大臣(少子化対策・男女共同参画) 上川陽子大臣が本学を視察

「第1回 オープン!子ども・家庭大図鑑 in お茶の水女子大学」
 平成19年11月9日

「女性研究者に適合した雇用環境モデルの構築」の事業を中心として、教員や学生との対話が交わされました。

視察終了後の記者会見にて

男女共同参画社会定着のための発信基地に!

女性研究者の冒険に熱心に写を撮る上川大臣

本学の取り組みを説明する副学長

2008.07.20-21 オープンキャンパス

女子大で学ぶメリットは?

- (1)なぜ女子だけがいい?
 - 「アットホームな雰囲気」
 - 「友人に恵まれる」
 - 「落ち着いた雰囲気ですべる」
- (2)少人数教育
 - ・基礎をしっかり学べる
 - 「多くの教員や先輩に見守られて安心して新しいことに挑戦できる」
- (3)研究や仕事を楽しむ女性の手本が豊富
 - ・自分の将来像を描きやすい
 - ・子育ての知恵や支援を得られる

(注 本学の女性教員の比率は約45%)

2008.07.20-21 オープンキャンパス

附属図書館

～リベラルアーツ教育を支える図書館です～

1階には、「カフェ」もあり**知的なコミュニケーションスペース**として、多くの学生で連日賑わっています。

語らいつけるキャリアカフェ



70台のパソコンが揃ったラーニング・commons

2008. 07. 20-21

新入生全員にノートパソコンを貸与

貸与の目的

- ・情報ツールを自ら構築し、使いこなし、各自の専門領域に取り入れる手法を初歩から学ぶ
- ・まず、パソコンを個人のものとして使用するとはいふことか、どのような責任が生じるか、さらに、どのようにしてソフトを取り込んでどう使用するか、情報をどう管理するかなどの知識と技術を習得する
- ・全学統一認証システムによりセキュリティも安心

「情報ツールを女性の強い味方です。仕事や生活に、とても役立ちます。」(学長自らの体験に基づく言葉)

2008. 07. 20-21 オープンキャンパス

卒業生の主な学長経験者

Alumnae who became presidents of universities

氏名	卒業年	大学名 現職、兼職など
安井 てつ	1890	東京女子大学
本田和子	1954	お茶の水女子大学
神田道子	1957	東洋大学 国立女性教育会館理事長 東洋大学名誉教授
永井和子	1957	学習院女子大学
天野正子	1961	東京女子大学
藤 遼子	1962	お茶の水女子大学 総合科学技術会議議員、中央教育審議会委員 日本学術会議議員、名古屋大学名誉教授
加賀谷淳子	1962	日本女子体育大学 日本学術会議議員
石井摩耶子	1962	恵泉学園大学

2008. 07. 20-21 オープンキャンパス

21

本学出身の芥川賞受賞者

川上弘美さん
1980年 理学部生物学科卒

2008年(上半期)
楊逸(ヤン・イー)さん
1995年 文教育学部地理学科卒

2008. 07. 20-21 オープンキャンパス

22

芥川賞(第139回)
楊逸(ヤン・イー)さん
1995年お茶大文教育学部地理学科卒

受賞の言葉

中国人だからでなく作品を評価してもらえてうれしい。

受賞の知らせを受けたとき、日本に溶け込めたような気がした。

2008. 07. 20-21 オープンキャンパス

23

お茶大卒業生として
楊逸(ヤン・イー)さんの言葉

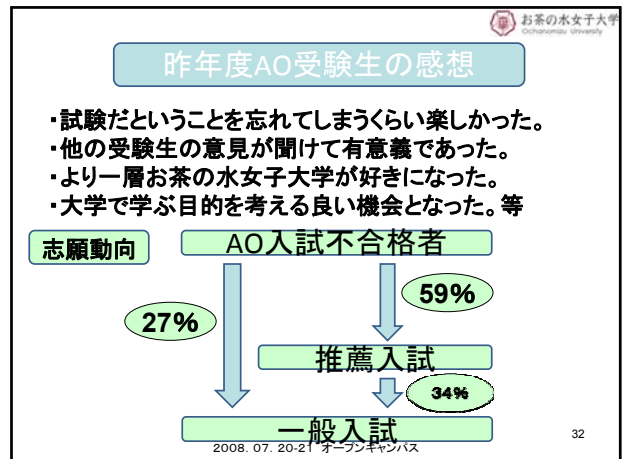
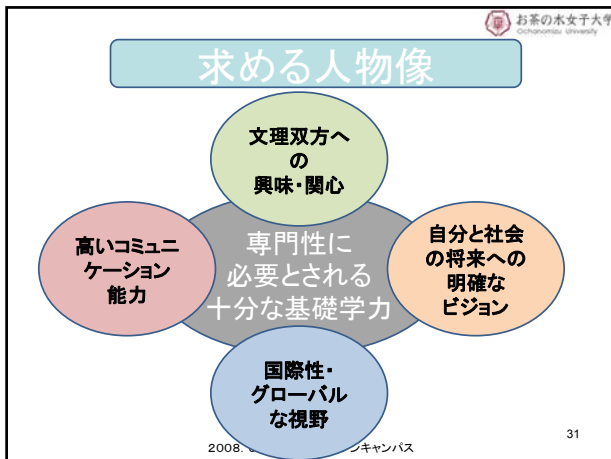
(7月18日、内田伸子副学長による電話インタビュー)

【3つの質問】

- ・本学で学ばれたことの感想について教えてください。
- ・女子大学の存在の意義についてどのようにお考えになりますか？
- ・日本の女子大で学ぶ留学生へのメッセージ

2008. 07. 20-21 オープンキャンパス

24



- お茶の水女子大学
Ochanomizu University
- ## 成績優秀者への奨学金システム
- ・お茶の水女子大学国際交流事業基金・**留学準備金**（仮称）
 - 2～4年生対象 10名程度（各50万円）
 - ・桜蔭会奨学金
 - 3年生対象 4名（各10万円）
 - ・お茶の水女子大学・桜蔭会研究奨励賞
 - 対象：卒業時成績優秀者で大学院前期課程進学者 5名（各20万円）
 - ・その他各種
2008. 07. 20-21 オープンキャンパス
- 33

- お茶の水女子大学
Ochanomizu University
- ## お茶の水女子大学の海外留学制度について
- 交換留学とは
 - ・海外協定校(注)に大学間交流協定に基づく留学で、留学期間は3ヶ月以上1年以内
 - ①留学中も在学期間に含まれる
 - ②お茶大に授業料を支払えば留学先の大学の授業料は免除
 - ③帰国後留学先で取得した単位を、お茶大の単位として認定も可能(注)現在、北米・欧州・アジア・オセアニア各地域に34の学生交流を目的とした協定大学に毎年10名程度の学生が留学
 - 交換留学の条件
 - ・英語圏の大学では英語能力(TOEFLなど)のスコアが受入条件となる
 - ・留学開始時期は、受入大学の学年暦による
 - ・人気のある留学先を希望する場合は、学内で選考により決定する
2008. 07. 20-21 オープンキャンパス
- 34

- お茶の水女子大学
Ochanomizu University
- 交換留学決定のプロセス
 - ・海外留学説明会(10月頃)→派遣学生募集(10月～11月)→選考(11月～12月)→協定校への推薦(12月)→派遣の決定(1月～5月)→留学(翌年度)
 - 留学の準備
 - ・語学能力の向上(TOEFLスコア・アップ対策)
 - ・留学の動機・目的を考える
 - ・情報の収集
 - ・大学1・2年次の計画的な単位履修
 - ・留学を含めたキャリアプランの構築
 - 留学に対する支援
 - ・日本学生支援機構「短期留学推進制度(派遣)」毎年1名月額80,000円を支給
 - ・お茶の水女子大学国際交流事業基金による支援 毎年10名程度留学準備金 500,000円を支給
2008. 07. 20-21 オープンキャンパス
- 35

お茶の水女子大学
Ochanomizu University

来年4月の入学式、

この徹音堂でお会いしましょう。

待っています。

学長

2008. 07. 20-21 オープンキャンパス

36